

京都学園大学法学会会則

(名 称)

第一条 本会は、京都学園大学法学会という。

(事 務 所)

第二条 本会は、事務所を京都学園大学法学部内に置く。

(目 的)

第三条 本会は、法律学等に関する研究・教育およびその促進をはかることを目的とする。

(事 業)

第四条 本会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 機関誌の発行
- (2) 研究会及び講演会の開催
- (3) その他本会が必要と認めた事業

(組 織)

第五条 本会は、次の会員をもって、組織する。

(1) 教員会員 本学の法学部に所属する教授、助

教授、専任講師、助手

(2) 学生会員 本学の法学部学生、大学院法学研

究科学生

(3) 特別会員 本会の評議員会に於て適当と認め

た者

(役 員)

第六条 本会に、次の役員をおく。

- (1) 会 長 一名
- (2) 評議員 本学法学部所属教員
- (3) 編集委員 若干名
- (4) 学生論集編集委員 若干名

(5) 庶務会計委員 若干名

(6) 会計監査委員 一名

(7) 幹事 一名

会長は、本学法学部長とする。会長は、本会を代表し、会務を統轄する。

評議員は、本学法学部所属の教授、助教授、専任講師、助手とする。

編集委員は、評議員の中から選出する。

学生論集編集委員は、評議員の中から選出する。

庶務会計委員は、評議員の中から選出し、本会の行事及び予算作成等の企画、執行を行う。

会計監査委員は、本会の会計を監査し、評議員会に報告しなければならない。

幹事は、教務課主査（法学部）とし、会長の指揮に従って本会の日常業務の執行を補佐する。

（常任委員会）

第六条の二 役員のうち、会長、編集委員、学生論集編集委員、庶務会計委員、幹事をもって常任委員会

を構成する。

本会の事業のうち重要な事項については、常任委員会において審議し評議会に諮った後、各委員会により執行するものとする。

（学生会員代表との協議）

第六条の三 法学会の運営について必要な場合、常任委員会と学生会員の代表との懇談会を開くものとする。

（評議員会）

第七条 評議員会は、本会の最高決議機関とする。

評議員会は、必要のつどこれを開催し、会長が召集する。

（役員の任期）

第八条 編集委員、学生論集編集委員、庶務会計委員及び会計監査委員の任期は一年とする。但し重任を妨げない。

（会費）

第九条 本会の会費は、評議員会に於て定める。

(会計年度)

第一〇条 本会の会計年度は毎年四月一日に始まり、翌年三月三十一日に終わる。

(会則の改正)

第一条 本会の会則の改正は、評議員会に於て決定する。

附 則

この会則は、一九八九年四月二七日から施行する。

この会則の改正は、一九九〇年四月一日から施行する。

この会則の改正は、一九九二年一月一九日から施行する。

この会則の改正は、一九九四年四月二五日から施行する。

この会則の改正は、一九九五年十二月二一日から施行する。(常任委員会設置等)